

～ 一人ひとりが認め合い、
私たちらしく暮らせるあったかなまち ～

NAKA City

那珂市の

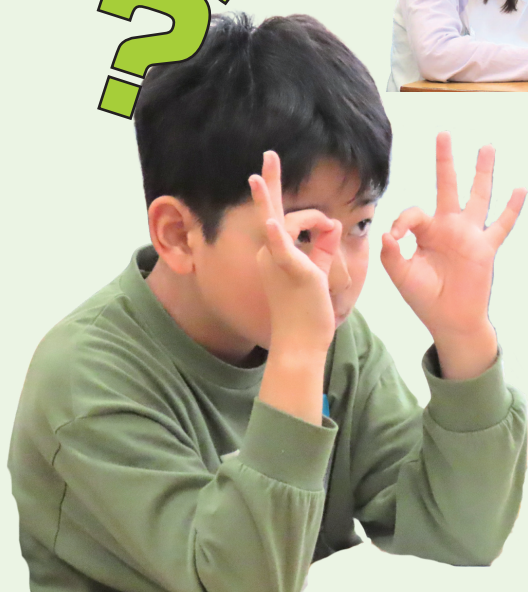
ふくし

令和8年
6月25日発行

No.133

那珂市社会福祉協議会

なんだろう？
ふくしって？



5月1日、芳野小学校4年生を対象に、社協職員による福祉の出前講座を実施しました。
講座では、福祉は特別なものではなく、「ふだんのくらしのしあわせ」であることや、ボランティアは「誰かの力になりたい」という思いが大切であることを伝えました。
児童たちは、メモを取りながら真剣に話を聞き、元気に手を挙げて参加してくれました。
今後も、さまざまな体験や交流を通して、福祉への理解を深める取り組みを進めていきます。



目次

那珂市社会福祉協議会 令和8年度事業計画・予算 那珂市社会福祉協議会 令和8年度主要事業の概要

法人会費にご協力をお願いします
社協貸出物品イベント用品紹介
こどもを支える地域づくり支援事業について

2・3

4

不登校の児童・生徒その親を支える団体ネットワーク
「こどもみらいリンクなか」
どこに相談したらいいのかわからないときには
「ふくし相談センター」

社協インフォメーション

善意銀行からのご報告
こどもの食応援プロジェクト／「なかなかパントリー」のご案内

あたたかなきもち 寄付者のこえ 「社会福祉法人実誠会 なるみ園」
2026夏休み学生ボランティア体験

5

6

7

8





基本方針

地域福祉の中心的な団体としてネットワークを活かし、居場所づくりや交流促進、支え合い、社会参加支援を着実に進めてまいります。また、「第4次那珂市地域福祉活動計画」の最終年度としてこれまでの取り組みを強化するとともに、次期計画である「第5次那珂市地域福祉活動計画」の策定を進めます。

重点目標

世代・地域を超えた交流や 居場所活動の充実



- ①参加支援と連動した居場所づくりを進めるとともに、居場所のネットワークを促進します。
- ②ニュースポーツをきっかけに、世代や地域を超えた交流を進めるとともに、相互理解を促進します。

重層的支援体制※1の整備



複合的課題を抱え社会的孤立状態にあるかたなどに対し、多機関連携による包括的な相談支援を継続的に提供し、地域活動への参加促進や就労に向けた相談援助など、地域の中で自立した生活を送るための援助を行います。

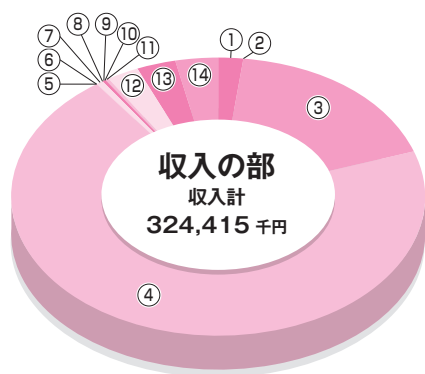
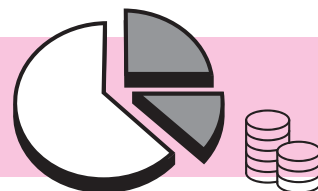
第5次地域福祉活動計画及び 社協発展・強化計画の策定



現計画の実施状況を踏まえた評価と、ニーズに沿った活動の検討を行い、地域住民・関係者と協働し、第5次地域福祉活動計画及び社協発展・強化計画を策定します。

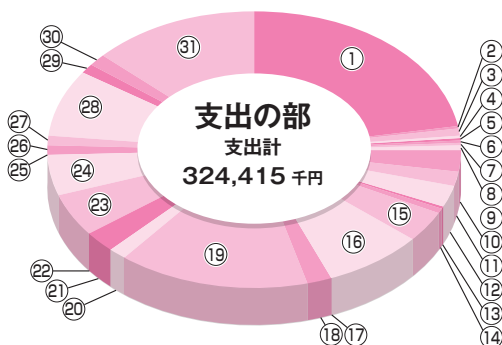
※1 重層的支援体制

高齢者・障がい者・子ども・生活困窮者といった分野や世代別の支援体制では対応しきれないような地域住民の多様化・複雑化した支援ニーズに対応するため、分野や世代を問わない「相談支援」、「参加支援」および「地域づくりに向けた支援」を一体的に実施することをいいます。



収入の部		単位：千円
① 会費収入	6,410	
② 寄附金収入	240	
③ 経常経費補助金収入	58,223	
④ 受託金収入	227,206	
⑤ 貸付事業収入	200	
⑥ 事業収入	44	
⑦ 負担金収入	510	
⑧ 介護保険事業収入	1,160	

⑨ 障害福祉サービス等事業収入	956
⑩ 受取利息配当金収入	21
⑪ その他の収入	112
⑫ 施設整備等補助金収入	980
⑬ 事業区分間繰入金収入	8,329
⑭ サービス区分間繰入金収入	9,887
⑮ 前期末支払資金残高	10,137
収入計	324,415



支出の部		単位：千円
① 法人運営事業	72,913	
② 広報事業	861	
③ 地域コミュニティ推進事業	2,638	
④ 外出支援サービス	500	
⑤ 地域福祉活動計画進行管理事業	1,104	
⑥ ボランティア活動支援事業	969	
⑦ あん・しん・ねっと事業	873	
⑧ 福祉サービス利用援助事業	1,734	
⑨ 善意金品事業	242	
⑩ 共同募金配分事業	7,673	
⑪ 貸付事業	5,710	
⑫ 共助の地域づくりコーディネーター設置事業	8,000	
⑬ 手話奉仕員養成研修事業	1,057	
⑭ ファミリー・サポート・センター事業	1,855	
⑮ 高齢者のいきがいと健康づくり推進事業	11,298	
⑯ 介護保険認定調査事業	25,139	

⑰ 障害支援区分認定調査事業	568
⑱ 障害者相談支援事業	5,897
⑲ 障害者基幹相談支援センター運営事業	48,682
⑳ 市民活動支援センター事業	4,332
㉑ 要援護者支援システム運営事業	8,189
㉒ 障害者虐待防止センター運営事業	215
㉓ 生活支援体制整備事業	16,510
㉔ 生活困窮者自立支援事業	14,645
㉕ 就労準備支援・家計改善支援事業	455
㉖ 障がい者差別解消推進事業	3,300
㉗ 生活保護受給者等就労自立促進事業	3,753
㉘ 包括的支援体制整備事業	24,987
㉙ 居宅介護支援事業	3,860
㉚ 障害福祉サービス事業所運営事業	4,456
㉛ 総合保健福祉センター管理運営事業	42,000
支出計	324,415

(内部取引差額19,203千円を含みます)

一人ひとりが認め合い、私たちらしく暮らせる

あったか なまち



那珂市社会福祉協議会

令和8年度 主要事業の概要

第4次那珂市地域福祉活動計画の最終年度として取り組みを着実に推進するとともに、第5次那珂市地域福祉活動計画の策定を進めながら、複雑化・多様化する地域課題の解決に向けて住民や関係機関等と連携し、支え合いや社会参加の促進を通じた包括的な支援体制の充実を図ります。

包括的な相談支援体制の強化と多機関協働の推進

「重層的支援体制」の整備を進め、社協が地域福祉推進の中心となって幅広いネットワークを構築し、複合的な課題を抱えるかたの状況に対応した多職種連携による包括的な相談支援体制を構築します。

主な取り組み

複合的な課題・障がい者の暮らし
生活困窮に関する相談・支援
アウトリーチによる継続的支援

※2 アウトリーチ
支援が必要なかたに対し、支援者側が積極的に向かい合い、いくことをいいます。

包括的支援体制整備事業
生活困窮者自立支援事業
障害者基幹相談支援センター運営事業
障害者相談支援事業



安心して暮らせる・参加できる地域づくりの推進



地域に住む人たちが世代や分野を超えてつながり、支え合うことで、住民一人ひとりが役割をもち、いきがいをもって暮らせる「地域共生社会」の実現を目指します。居場所づくりや交流拠点の充実、地域のみまもり・支え合い活動など、人と人とのつながりによって安心できる地域づくりを進めてまいります。



地域福祉活動計画進行管理事業
地域コミュニティ推進事業
生活支援体制整備事業
共助の地域づくりコーディネーター設置事業
ボランティア活動支援事業
あん・しん・ねっと事業
高齢者の生きがいと健康づくり推進事業

主な取り組み

居場所づくり
こども食堂・宅食
みまもり活動
助け合い活動
災害ボランティア研修

参加支援の推進

複合的な課題を抱え、社会的孤立状態に陥りやすいかたに対し、役割をもって地域活動や居場所へ参加できるよう、そのかたのペースに合わせた支援を推進します。

主な取り組み

地域活動や居場所づくりへの参加支援
参加先の開拓
居場所づくり

地域コミュニティ推進事業
就労準備支援事業
包括的支援体制整備事業



▲参加者どうしてゲームや料理づくりをしている様子

法人会費にご協力お願いします

誰もが安心して暮らせる
福祉のまちへ

那珂市社会福祉協議会は、住民や関係機関のみなさまとともに、福祉のまちづくりを進めています。みなさまからご協力いただいた法人会費は、市内の福祉活動に活用しています。ぜひ、那珂市社協の会員として福祉のまちづくりにご協力をお願いします。



法人会費 一口10,000円

随時受け付けています

令和7年度法人会費

166法人 1,690,000円

那珂市社協は、法人税額から一定の金額を控除できる税控除対象法人です。社協に納入いただくことで税制上の優遇措置が受けられます。

社協貸出物品 / イベント用品紹介



発電機(大)

ガソリンが必要です。ガソリン満タン12Lで7~10時間程度稼働します。



ポップコーンマシン

コーン豆、サラダ油、食塩などは各自ご用意ください。



ボッチャセット

赤と青のボールを投げたり転がしたりして、白い目標球(ジャックボール)にどれだけ近づけられるかを競うスポーツです。



モルックセット

木の棒(モルック)を投げて、数字の書かれた木製ピン(スキttl)を倒し、得点を競うフィンランド発祥のスポーツです。

総務・地域支援グループ

☎ 229-0309

その他のイベント用品は、QRコードからご覧ください。



こどもを支える地域づくり支援事業 歳末たすけあい募金



みんなのやさしさで
「おなか」と「こころ」をいっぱい

こどもを支える地域づくり支援事業は、「歳末たすけあい募金」に寄せられた募金の一部を活用し、市内でこどもを支える活動を行う団体に対し、運営にかかる費用を助成することで、住民主体のこどもを支える地域づくりを進めることを目的としています。10月から始まる赤い羽根共同募金運動にご協力よろしくお願いいたします。

令和7年度 事業実施報告

みなさまからの心あたたまるご支援により、地域のこどもたちの健やかな成長を支えることができます。

令和7年度は市内6団体へ助成を行い、こども食堂の運営費や食材費、野菜づくり、学習支援など、幅広い活動に活用されました。今年度も同事業の実施を検討してまいります。



こどもみらいリンクなか



つながることで、支え合える未来へ

こどもみらいリンクなか 始動

不登校の児童・生徒とその家族を支える団体がつながるネットワーク「こどもみらいリンクなか」を立ち上げました。フリースクールや親の会などが連携し、情報共有や支援のつなぎを行うことで、こどもたちが社会とのつながりを保ちながら成長できる地域づくりを目指します。今後は、情報発信や学び合いの場づくりなどを通して、地域全体でこどもたちを支える取り組みを進めていきます。

市内フリースクール・親の会の情報を発信中



各団体の情報を集約して発信しています。ひとりで抱え込まず、まずは情報に触れることから始めてみてください。

子どもの居場所と多様な学び



「あったらいいな」を、みんなで考える

不登校児のみらいフォーラム 開催

令和8年3月21日、那珂市社会福祉協議会において「不登校児のみらいフォーラム」を開催しました。当日は、茨城キリスト教大学兼任講師の池田幸也氏による講演のほか、市内団体による活動紹介やグループでの意見交換を行い、不登校児の居場所づくりや地域での支え方について考えました。参加者からは、「現場のリアルな声を聞くことができた」「地域で支えることの大切さを感じた」といった声が寄せられ、あらためて地域で支える意義を共有する機会となりました。



どこに相談したらいいのか、わからないときには



ふくし相談センター

----- \ こんなお悩みありませんか？ / -----

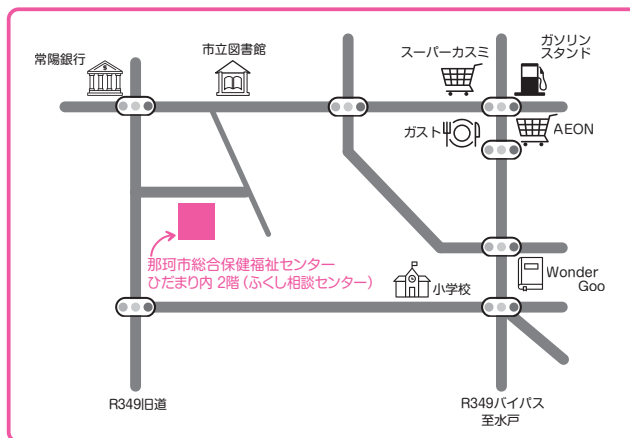
- ☒ 生活が苦しくて家賃が払えない
- ☒ 食べ物を買えない、病院にかかれぬ
- ☒ 無職のこどもがひきこもっていて、将来が心配
- ☒ 障害者手帳はどのようにとるの？
- ☒ どのようなサービスが受けられるの？



福祉に関するどのような相談でも結構です

相談は無料です

秘密は守ります



電話や面談でご相談をお受けし、解決に向けた制度や手続きなどをご案内します。また、相談内容に応じて適切な関係機関へおつなぎすることも可能です。
ご自宅へ訪問してお話をうかがうこともできますので、お気軽にご相談ください。

ご相談先

那珂市営谷3198 受付時間：平日 8:30～17:15
(那珂市総合保健センターひだまり内2階) 祝日・年末年始を除く

お電話・メールからのご相談

029-298-8881 f-soudan@naka-shakyo.net

身近な暮らしの出前講座



講師募集中

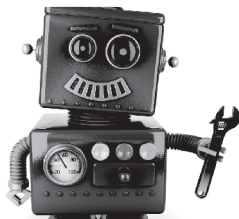
出前講座は、あらかじめ知識や知恵、技術などをもつ講師に登録いただき、作成した出前メニューを市民の皆さんのご希望に応じて提供するものです。あなたのこれまで培った知識や技術を講師として活かしてみませんか？講師登録方法などについては、お気軽にお問い合わせください。

総務・地域支援グループ

☎ 229-0309



おもちゃ病院



大切なおもちゃ直します

那珂市おもちゃ病院では、ボランティア活動としてお子様のおもちゃを無料で修理しています。修理の受付は活動日のみです。(ゲーム機など修理を受付できないものもあります)

●活動予定日: 7月9日・23日、8月13日・27日、9月10日・24日

●時間: 午後1時30分～午後3時30分

●場所: 社協居場所拠点(菅谷3198)

☎ 生活支援グループ 298-8881

あがっぺっとサロン



悩みを置いていける場所

「ずっと仕事をしていない」「家からほとんど出ない」など、こどもの不登校やひきこもりで悩むご家族どうしでちょっと話してみませんか(聞くだけでもOKです)

●日時: 原則毎月第2火曜日、午前10時30分～正午 途中退室可

●場所: あがっぺカフェ(瓜連573-1)

●参加方法: 申込不要、参加費無料

☎ 生活支援グループ 298-8881

きすなBOX



食品の寄付を募集しています

あなたの家に未開封の食品はありませんか？未開封の食品で常温保存可能かつ賞味期限が2か月以上ある食品をお預かりし、生活困窮世帯などへ配布します。

●「きすなBOX」の設置場所

- ・社会福祉協議会瓜連本所
- ・市総合保健福祉センターひだまり
- ・那珂市役所1F総合案内前

総務・地域支援グループ

☎ 229-0309



Amazon「みんなで応援」プログラム



スマホで“食”の支援

Amazon「みんなで応援」プログラムは、全国各地で物資の支援を必要としている団体や施設、個人をAmazonを通じてサポートできる仕組みです。

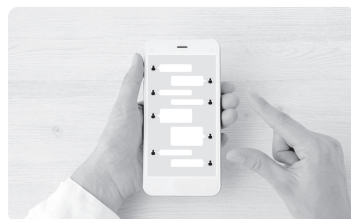
那珂市社協で作成した「ほしい物リスト」から商品を購入することで、簡単に市内の子どもたちへ食の支援ができます。

総務・地域支援グループ

☎ 229-0309



那珂市社協公式SNS



身近な情報を発信

那珂市社協公式SNS(Instagram・Facebook・X)を運用しています。講座やセミナー、研修会のお知らせをはじめ、社協の事業・イベントの様子、日常のちょっとした出来事など幅広く発信中です。ぜひフォローして、最新の情報をチェックしてください！

Facebook



Instagram



X



住所: 那珂市後台1495-1
TEL: 029-353-1165
FAX: 029-353-0105

《介護サービス事業》

ケアプランセンターえくぼ
デイサービスえくぼ
介護付有料老人ホームえくぼ
在宅介護サービスえくぼ

《障がい福祉サービス事業》

キッズハウスえくぼ
キッズハウスえくぼ
障がい者活動センターえくぼ
障害福祉サービスえくぼ
キッズハウスえくぼ ひたちなか
キッズハウスえくぼ つくば
障がい者活動センターえくぼ ひたちなか
障害者(児)相談支援事業所えくぼ

広告募集中

「那珂市のふくし」への 有料広告掲載事業所を募集中

【広告の規格・掲載料】

半枠 縦4.5cm×横8.8cm 10,000円(1回)
全枠 縦4.5cm×横17.6cm 20,000円(1回)

※掲載する広告ページは表、裏表紙を除くページになります。(2色刷り)詳しくは那珂市社会福祉協議会までお問い合わせください。(229-0309)

善意銀行からのご報告

令和8年2月19日から令和8年6月4日現在

現金

預託者 金額(円)

預託者()は指定先、それ以外は那珂市社会福祉協議会

匿名	4,000円
匿名	31,161円
(株) 1up	1,000,000円
那珂市水泳スポーツ少年団	62,692円
つくしミュージックパートナー	10,800円
匿名	138円
切手テレカボランティアポピー	17,052円



▲ (株) 1up様から100万円の寄付をいただきました

(テーマ型寄付)

匿名	3,000円
匿名	20,000円
橋本絹枝	5,000円

善意銀行は、みなさまからお預かりしたあたにかいお気持ち(現金や物品)を社会福祉のために活用させていただくための窓口です。
なお、預託者の敬称を省略させていただきます。

みなさまの善意に感謝します

物品

●書き損じハガキ・切手・テレカ(届け先: 切手・テレカボランティアポピー)

(株) 浅川建設 高次脳機能障害友の会・いばらき 佐々木佑次
会沢実 こいと自動車サービス 重症児デイサービスkokoro
大録幸子 那珂医師会 菅原久美子 匿名2件

●おしりふき布(届け先: 市内施設・利用者等)

横須賀幸子 富張滯子 匿名1件

●タオル・手ぬぐい・ぞうきん等(届け先: 市内施設等)

こいと自動車サービス 菅原久美子 富張滯子 匿名1件

●高齢者疑似体験セット(5組)

水戸ヤクルト販売(株)



▲ 水戸ヤクルト販売様から高齢者疑似体験セットを寄贈いただきました

●車いす(1台)

那珂市スワンの会



▲ 那珂市スワンの会様から車いすを寄贈いただきました

税制上の優遇措置

那珂市社協は、所得税額から一定の金額を控除できる税額控除対象法人です。社会福祉協議会に寄付された個人のかたは、税制上の優遇措置が受けられます。

こどもの食 応援プロジェクト

こどもの食応援プロジェクトにお寄せいただいた寄付は、「こども食堂」や「なかなかパントリー」を通じて、こどもの食の支援に活用されます。ご協力いただいたみなさま、ありがとうございました。

寄付のご報告 (敬称略)

令和8年2月19日から
令和8年6月4日現在

●現金 30,795円 (寄付合計額)

●食品・物品 浅川百世 HINAQ/彩り農園 明治安田生命保険相互会社 生協バルシステム茨城栃木 匿名3件

●お米

社会保険労務士法人人事サポート
ECCジュニア下宮谷教室

すべての子どもに温かい食事と笑顔を。

これまでの寄付額

R7年度 194,097 円

R6年度 254,332 円

R5年度 66,166 円

次回の「なかなかパントリー」のご案内

●日 時: 7月18日(土)

●寄付金: 随時募集中

●食 品: 7月16日(木)まで受付

◆募集食品の例◆

- お米(令和6年度収穫のものまで)
- パスタ、そうめんなどの乾麺
- 海苔、ふりかけなどの乾物
- 粉ミルク、離乳食、お菓子
- 調味料(しょうゆ、ドレッシングなど)
- かんづめ、びんづめ、レトルト食品

なかなかパントリー
配布物の一部写真です! /



なかなかパントリーとは?
食品などの提供により家計が大変な子育て世帯を応援する取り組みです。

☎ 総務・地域支援グループ
229-0309



直売所サンファームなるみ

体にやさしい商品と県内および各地の特産品なども取り揃えております。障害者支援施設なるみ園では、日中活動の場として、就労支援事業を実施し、より実践的に支援を行っています。

〒311-0134

那珂市飯田2743-2

営業時間：9:30～18:00

定休日：月曜日（祝日営業）



今回は、フードパントリー事業などへ食材提供をいただいている直売所「サンファームなるみ」の鈴木隆稔店長にお話を伺いました。

サンファームなるみは、障害者支援施設「なるみ園」が運営し、利用者が野菜の生産から加工、販売までを担っています。鈴木店長は「お店は地域の窓口。来てくれたかたに、「おいしい」と言ってもらえると、自分たちが必要とされていると実感できます。」と語っていました。

現在、フードパントリー事業などを通じて、継続的に食材提供をいただいておりますが、生産の中でどうしても出てしまつ余剰野菜に課題を感じ、「せっかく育てた野菜を必要な人に届けたい。」と考えたことが、社協への寄付のきっかけのことでした。

最後に鈴木店長は、「受け取ったかたも、ぜひお店に来てスタッフの顔を見てほしい。同じように頑張っています。」と話し、地域のつながりの大切さを伝えてくれました。

Voices of Our Donors

あたたかな
きもち♡♡♡

寄付者の「こえ

社会福祉法人実誠会なるみ園



2026 夏休み学生ボランティア体験



8/1(土)～8/31(月)

那珂市社協では、市内のボランティア・市民活動団体や福祉施設のみなさまのご協力により、「2026夏休み学生ボランティア体験」を実施します。

この企画は、市内で行われている福祉活動に参加することで身近な地域に目を向け、ボランティア活動に参加する意識をもってもらうことを目的に実施しています。今年も多くの児童・生徒・学生さんのご参加をお待ちしています。

参加者の声

Participants' Voices of Participants

お年寄りのかたとふれあう機会
は少ないので、貴重な体験
をさせていただきました

小学生・男性



手話を使える人が増えれば、
耳の聞こえないかたが暮らし
やすくなると思った

大学生・女性



夏ボラ

編集委員
委員長
副委員長
委員
川 峯 寺 秋
田 島 門 葉
俊 旦 喜
昭 代 勝 泉

内容

ボランティア・市民活動団体が行う福祉や環境保護などの活動への参加、福祉施設などでのボランティア活動への参加

体験期間

令和8年8月1日(土)～8月31日(月)

参加対象

市内在住・在学の小学生から大学生など
(詳細はお問い合わせください)

参加方法

7月1日(水)～7月16日(木)の期間に専用Webフォームからお申し込みください(パンフレットまたはホームページから申込フォームへアクセスできます)

参加費

無料

社会福祉法人那珂市社会福祉協議会 住所 〒319-2102 茨城県那珂市瓜連321番地

TEL 029-229-0309 FAX 029-296-1002

HP <https://www.naka-shakyo.net> E-mail shakyo@naka-shakyo.net

LINE 公式アカウント▶▶▶▶

facebook.com/nakashakyo

